

平成29年度みやぎの3R推進キャンペーン 取組み一覧（事業者）

実施主体	取組名称	実施期間	実施場所	実施内容
トヨタ東北(株)	環境保全活動	通年	トヨタ東北株式会社 構内	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油（潤滑油、燃料等）、汚水、汚泥のリサイクル ・廃棄品（鉄・アルミ等）のリサイクル ・設備（分解、分別）、銅等のリサイクル ・使用済み軍手、ウエスのクリーニング ・ごみの分別（可燃・不燃）
マルニ食品(株)	産廃のリサイクル推進 及び県北エコフォーラムへの参加	通年	マルニ食品株式会社 工場	<p>3 R活動は県環境生活部の指導のもと、環境エコフォーラムで推進している。 食品会社が集まった正式名称「県北エコフォーラム」。 取組み内容は3 Rを中心に省エネ等も含んでいる。 活動は年4～6回、会場を持ち回りで行っている。 現行弊社の産廃物はすべてリサイクルとして処理されている。 廃プラは燃料として、残渣品は飼料と肥料として再生されている。 飼料としてのスタートは高清水養豚組合と連携し試作を重ね実施に至った経緯がある。 また、自販機の飲料缶、ペットボトル容器はメーカー自主回収リサイクル。 キャップは商工会を通してのリサイクル活動に提供している。 廃油に関しても有価になるがリサイクルしている。</p>
(株)登米精巧	環境改善活動	通年	会社敷地内	<ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ回収と提供（ワクチン） ・プルタブの回収と提供（車いす） ・古新聞、古雑誌、ダンボールの再資源化
(株)登米村田製作所	廃棄物の分別	通年	会社全体	<p>ゴミの分別（可燃物、廃プラ、紙類、缶類）を徹底し、これまで「一般廃棄物」で処理されていたものを有価物（リサイクル）で処理することで、「廃棄物」としての量を減らすことができます。製造現場から排出される廃液、半田、金属くずなどは売却しています。 また、自動販売機から出る紙コップはリサイクルトイレットペーパーとして再利用されています。</p>